



【宮古盛岡横断道路（宮古箱石道路）】

かわいちく

川井地区でトンネル安全祈願祭を開催

～ 6月20日（水）に川井地区トンネル工事の安全祈願祭を開催 ～

宮古箱石道路（復興支援道路）は、震災復興のリーディングプロジェクトとして、平成32年度の全線開通にむけ、従来にないスピードで事業を進めているところです。

このたび、宮古箱石道路の川井地区でトンネル工事「川井第1トンネル（仮）（延長1,764m）、川井第2トンネル（仮）（延長1,782m）」に本格着手することとなりました。

つきましては、被災地の一日も早い復興と工事の安全を祈念して、安全祈願祭を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

- 日 時 : 平成30年6月20日（水）11:00から（約1時間00分）
- 場 所 : 宮古市川井第3地割76・・・別紙-1（案内図）参照
- 主 催 : （施工者）西松建設株式会社 東北支店
- 安全祈願祭の概要
  - ・ 神 事（鍬入れ）
  - ・ 発注者挨拶（三陸国道事務所長）
  - ・ 来賓祝辞（宮古市長、岩手県沿岸広域振興副局長）
- 事業概要 : 別紙-2
- その他 : 雨天の場合も実施します。  
《 発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者会 》

問い合わせ先

【今回の式典や施工内容に関する問い合わせ】

- 国道106号 川井地区トンネル工事  
西松建設株式会社 東北支店 川井トンネル工事事務所  
〒028-2302 宮古市川井第1地割60-14  
所 長 <sup>あとへ</sup> 跡部 <sup>よしあき</sup> 芳昭 電話 0193-77-3777

【事業に関する問い合わせ】

- 国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所  
副 所 長 <sup>ふなき</sup> 舩木 <sup>ひとし</sup> 仁（内線204）電話 0193-62-1711（代表）  
工務第一課 建設監督官 <sup>かわかみ</sup> 河上 <sup>しんいち</sup> 伸一（内線504）

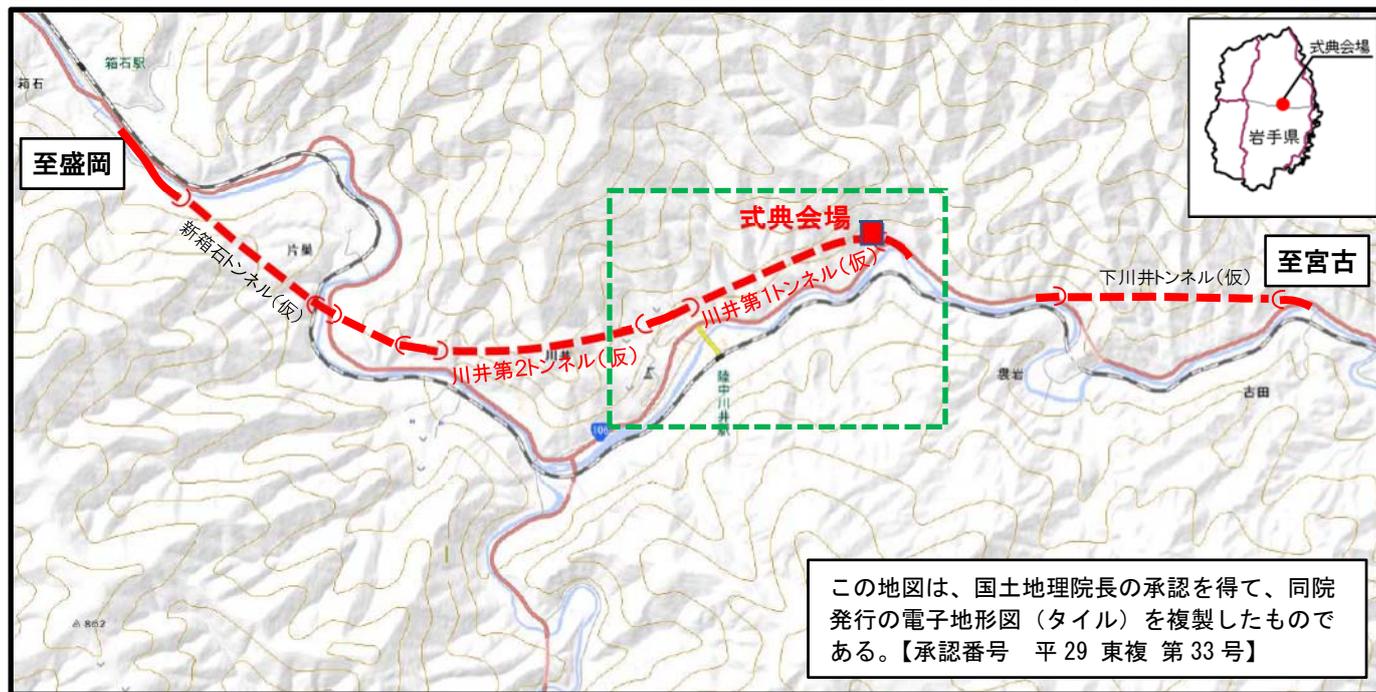
（復興支援道路・宮古盛岡横断道路については、 で検索できます。）

# 会場案内図

〒028-2302 岩手県宮古市川井第1地割 60-14  
西松建設株式会社 東北支店  
川井トンネル工事事務所  
TEL:0193-77-3777 FAX:0193-77-3778

## 【広域図】

## 【会場住所】岩手県宮古市川井第3地割 76



## 【詳細図】

## 【会場住所】岩手県宮古市川井第3地割 76

※この看板が目印です



→  
国道106号 川井地区トンネル工事  
**安全祈願祭会場**

# 宮古箱石道路（宮古～箱石） L = 33 km

## 路線概要

宮古盛岡横断道路は、宮古市と盛岡市を結ぶ全長約100kmの地域高規格道路であり、そのうち「宮古箱石道路(宮古～箱石)」は宮古市藤原から箱石間の約33kmにおいて、岩手県より権限代行で整備する区間です。

国道106号の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により県都盛岡市と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

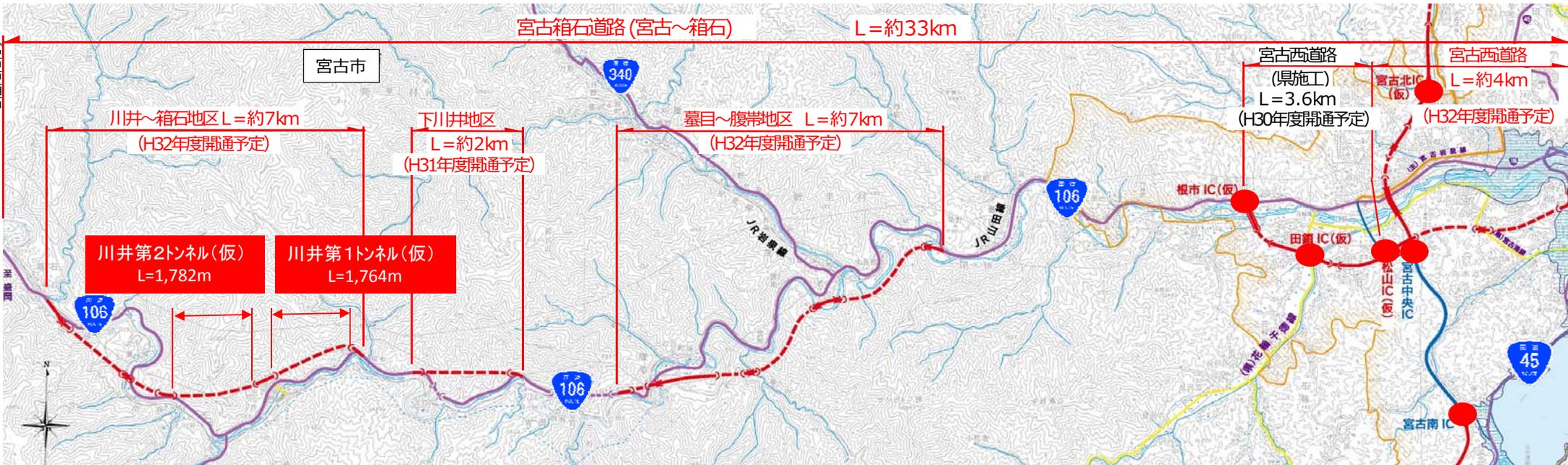
平成30年度は、改良工事、トンネル工事、橋梁工事を促進し、平成31年度に下川井地区、平成32年度に宮古市藤原～松山IC(仮)、曇目～腹帯地区、川井～箱石地区の開通を目指します。

## 計画諸元

宮古箱石道路(宮古～箱石)	
起 点	宮古市藤原
終 点	宮古市箱石
延 長	33km
工 区	(宮古西道路)※国施工分 (曇目～腹帯地区、下川井地区、川井～箱石地区)
幅 員	2車線 13.5m 2車線 12.0m
構造規格	第1種第3級 第3種第2級
設計速度	80km/h 60km/h



久慈方面から松山IC(仮)付近を望む



宮古市藤原

宮古市藤原

# 災害時における緊急輸送路の確保

- 東日本大震災では、津波被害により幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止めが発生
- 宮古箱石道路は、大規模災害時の緊急物資輸送や迅速な復旧活動を支援

## ▼三陸沿岸地域への緊急輸送道路

岩手県の緊急支援物資物流拠点（滝沢市）

国道106号 救援支援物資輸送612回  
3月12日～4月末：県トラック協会契約分



## ▼津波により寸断された国道

写真① 宮古市愛宕交差点



写真② 宮古市磯鶏地区



# 迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活に寄与

- 宮古市内国道106号沿線地域の管外搬送は、全て盛岡市内の高度医療施設へ救急搬送
- 宮古箱石道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

▼ 国道106号は線形不良箇所（急カーブ等）が多い

**全面通行止（過去10年間）**

回数：22回

合計時間：111時間 資料：岩手県（H17-H26）



宮古～箱石区間の国道106号

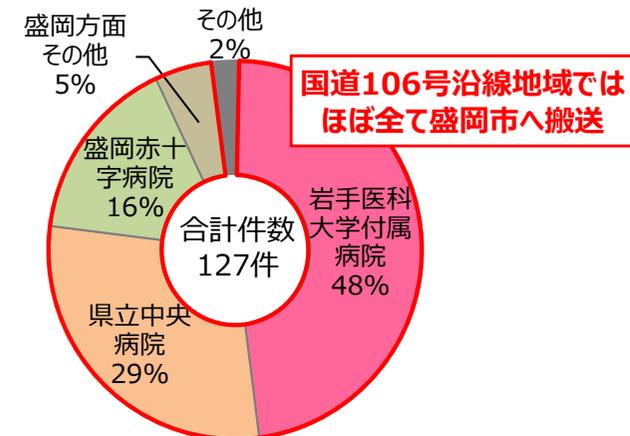
急カーブ箇所  
(R<150m)  
14箇所



宮古箱石道路

急カーブ箇所  
(R<150m)  
0箇所

▼ 宮古市内国道106号沿線地域の宮古地区外への搬送状況（H28）



※国道106号沿線地域  
宮古消防署・新里分署・川井分署  
資料：宮古地区広域行政組合  
消防本部搬送実績

▼ 区界地区の急カーブ状況



# 新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 三陸沿岸道路の整備で、高規格道路による広域周遊ルートが形成され観光振興に期待

## 内陸の観光地



石割桜  
(盛岡市入込客数 : 370万人/年)



小岩井農場  
(まきば園)  
(雫石町入込客数 : 188万人/年)



八幡平  
(八幡平市入込客数 : 178万人/年)

世界遺産 平泉  
(平泉町入込客数195万人/年)



中尊寺



毛越寺



## 三陸復興国立公園

### 浄土ヶ浜(宮古市)



(宮古市入込客数 : 112万人/年)

### 船越半島大釜崎(山田町)



(山田町入込客数 : 22万人/年)

### 碁石海岸(大船渡市)



(大船渡市入込客数 : 70万人/年)

## 三陸ジオパーク

### 小袖海岸(久慈市)



(久慈市入込客数 : 61万人/年)

### 北山崎(田野畑村)



(田野畑村入込客数 : 49万人/年)

### 龍泉洞(岩泉町)



(岩泉町入込客数 : 31万人/年)

※資料:岩手県観光統計(平成27年、28年)

# 観光資源へのアクセス向上による周遊型観光の活性化を支援

- 三陸ジオパークや震災遺構などの観光資源が存在し、宮古地方生活圏の入込客数は震災前の約9割まで回復
- 宮古港～室蘭港間で、岩手県初の新たなフェリー定期航路が平成30年6月22日に開設
- 宮古市と室蘭市との交流が始まるなど、三陸沿岸道路等を活用した周遊型観光の活性化を支援

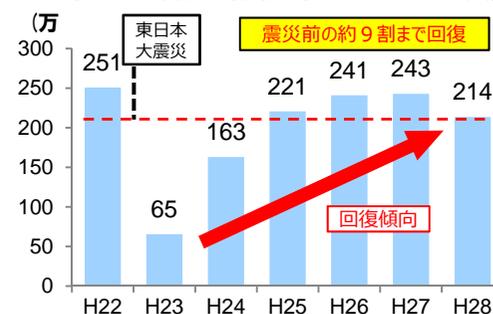
## ▼三陸沿岸地域に広がる震災遺構・ジオサイト等



▼平成27年11月に宮古港でフェリー乗船会が開催され、カーフェリー「シルバークイーン」が寄港



## ▼観光入込客数の推移 (宮古地方生活圏)



資料: 岩手県観光統計

宮古地方生活圏: 宮古市、田野畑村、岩泉町、山田町

## 【三陸ジオパーク】



### ▲浄土ヶ浜(宮古市)

出典: 三陸ジオパークオフィシャルwebサイト  
いわて三陸観光復興プラットフォームHP

## 【震災遺構】



### ▲奇跡の一本松(陸前高田市)

## 【宮古市と室蘭市との交流連携】



### ▲航路周知活動(宮古市)

セミナーやフェリーフェスティバルでのパネル展示を通じ、フェリー航路の新たな可能性や展望、両地域の魅力を情報発信



### ▲市民交流活動(室蘭市)

航路開設にあたり、両地域の在り方を検討するため、宮古市職員を室蘭市に招いて、ワークショップを開催



### ▲観光物産PR(宮古市)

宮古市産業まつり 室蘭市の物産販売



### ▲観光物産PR(室蘭市)

むろらん港まつり 宮古市の物産販売